

平成24年度第3回ふれあい座談会

主 催	駒林地区 絆の会
テーマ	市長との意見交換
日 時	平成25年2月16日（土）午後6時～7時
場 所	駒林会館
参加者	14人
市	市長、秘書広報課副主幹、秘書係長
司 会	<p>皆さま今晚は。大変寒い中、皆さま方には市長と語るふれあい座談会のご連絡をいたしましたところ、大勢の方にご参加を賜り、厚くお礼申し上げます。ただいまより開会をさせていただきます。はじめに会長よりご挨拶を頂きたいと思います。</p>
代 表	<p>皆さま今晚は。今日は非常に寒い中、このように大勢の皆さまにお集まりいただきまして、心から厚くお礼申し上げます。</p> <p>本会は、1月10日に市のほうへ申し込みをいたしまして、本日開催される運びとなり、お忙しい中、市長はじめ市職員2名に来ていただきました。市長から駒林のお話があると思いますが、本日を契機に、駒林地区のために絆の会をさらに盛り上げていきたいと存じます。市長もお忙しい時間ではございますが、この時間を有意義に使っていただきたいと思っておりますのでよろしくお願い申し上げます。</p>
司 会	<p>一昨年、野澤裕司さんが亡くなられ、牽引者がいない駒林となってしまいました。しかし、みなさんの意見もお聞きし市長さんとも話し合いながら、駒林を盛り立てて行きたいと思えます。本日は市長さんのお話をお聞きし、そのあと皆さまとごつくばらんな話し合いにしたいと思います。</p>
市 長	<p>皆さま今晚は。本日は絆の会の皆さまとのふれあい座談会ということで、大変寒い日となりましたが、大勢お集まりいただ</p>

	<p>きありがとうございます。ふれあい座談会というのは、様々な団体や、地域の皆さまなどと、膝をつき合わせて話をするために開催させていただいております。</p> <p>駒林の皆さまには、日頃より、ふじみ野市に対して深いご理解とご支援を賜っております。特に新清掃センターの建設に当たりまして、合併以前からご理解とご協力を頂いております。野澤裕司さんにおかれましては、新清掃センターについて、駒林地域の発展も含めて力強くご支援を頂きました。その思いを大切に市としましても取り組んで参ります。</p> <p>ふじみ野市も合併後7年が経過し、皆さまのご協力をもって改革が進み、財政調整基金も約3年の間に20億円を超えるまで回復しました。合併の恩恵はあと3年間で、新清掃センターは三芳町さんと合同で15年間の運転管理費も含めて約200億円の事業ですが、ふじみ野市負担分は合併特例債という有利な借入れが使えます。借入れた額の7割は普通交付税から返済してもらえ、市の返済分は3割というものです。</p> <p>去年は政権交代があり、経済再生内閣という旗印の下で大型の補正予算が組まれました。市も国の補正予算を引き込むため努力をしまして、何とか1億円程度新たに持って来れるのでは、という状況です。今は平成25年度の予算編成作業を終え、議会直前であります。市も最大限、皆さまの地域課題に応えられるよう予算執行をして行きたいと思っております。</p> <p>本日はざっくばらんな話し合いになりますことをお願い申し上げます、挨拶に代えさせていただきます。</p> <p>それでは、聞きたいことがございましたら挙手するかたちでよろしく申し上げます。</p> <p>参加者 富士見市役所の前に2年後にアウトレットができますが、対策協議会の要望の中で、さぎの森小学校の東側の道路の土留めと拡張を進めてもらうこととしてあります。しかしその先の富</p>
--	--

	<p>士見市勝瀬分が狭くなっており、交通量が増えることを想定すると、拡幅したほうがよいので、富士見市に働きかけてほしいと思います。</p>
市 長	<p>働きかけていきたいと思います。</p>
参加者	<p>新清掃センターだけに限らず、駒林全体について今後ともよろしくをお願いします。</p>
市 長	<p>新清掃センターは無臭無公害で、煙突の水蒸気もなくなり良くなるのですが、駒林の皆さまのご理解が頂けなかったらできなかったわけです。しかし、特定の地区のためではなく、市全体にとって必要な施設であります。</p> <p>例えば、学校の大規模改造工事は、去年の夏休みと今年の夏休みで鶴ヶ岡小学校と大井西中学校を、今年の夏休みと来年の夏休みで三角小学校と亀久保小学校の4校を行います。これも市全体から見て、建築年次や老朽度合いから判断し実施しています。</p>
参加者	<p>本庁舎の建て替えはどうするのですか。東日本大震災の時には議場が相当揺れたと聞いています。震災後の市の災害対策本部の機能は大丈夫でしょうか。</p>
市 長	<p>今、大井総合支所と消防本部を建て直しています。本庁舎は、現在、設計をしています。これから耐震補強と大規模改修工事、増築棟の建設を進めます。3.11の時は、本庁舎は崩れるかと思いましたが、本来、本庁舎3階の公室を対策本部として予定しておりましたが、今は新耐震構造の第2庁舎3階の会議室を本部にしています。埼玉県危機管理防災部長の話では、ふじみ野市は比較的地盤が強いとのことでした。そしてふじみ野市は、全市的な防災訓練をしたり、公共施設の無線通信や衛星携</p>

	<p>帯電話を入れる予定ですし、職員が災害に強いPHS電話を携帯したり、安全な市ほど備えをしっかりとしていると県から高い評価を受けています。</p>
<p>参加者</p>	<p>駒林は近郊農家として昔は有利な場所でした。しかし作物は物価と比例して価額が上がらず、経費がかかり過ぎる時代です。そうすると後継者問題が深刻になり、この地域の農家は高齢化が進むばかりです。その点を考慮して、行政から補助をしてもらえればいくらか違うと思います。田んぼは借り側も後継者問題があり、そうなる貸し側も困り農協に協力してもらう状況があるようです。このような問題は解決策が見当たりません。どなたかアドバイス頂けないでしょうか。</p>
<p>参加者</p>	<p>まずは農協で考え方が示されないと、行政のほうでは動けないのではないのでしょうか。</p>
<p>市長</p>	<p>行政として動くとする、国策の範囲内と市の財政の限界の中でどうするかということになります。個々の農家の人達と地域の人達が、これからの農業をどうするのかという方向性を見いだすことも必要かと思えます。ある程度、地域で一致した方向性が見えてきたときに食糧需給を踏まえて区画の見直しなども必要ではないのでしょうか。また農業を継続したいという意向の場合には、農協に調整役に入っていただいたり、農業委員会の皆さんに意見を集約していただき行政が側面からサポートしていくことが考えられます。</p>
<p>参加者</p>	<p>基盤整備をして田んぼを集約したとしても、1反30万円から50万円と、かなり費用がかかりますので、地主さんも判断しかねることになります。</p> <p>300万円～500万円の機械を購入してまで田んぼを耕作しても仕方ないという人が大半であると思います。</p>

参加者	農業の縮小という実体を見て、子どもや孫の代まで先々を考えて、親と話し合うことをしていただけたら、もう少し農業を考えてもらえるのではないかと思います。
市長	色々と農業の話を伺いたいので、農家組合の話し合いにも参加させてください。
参加者	親子で農業をしても収入を上げられない現状で、どのようにしたらよいのか分からないという状況です。
市長	昨年、西部農事研修会の立毛審査会に参加させていただき、日頃あまり関われない貴重な経験をさせていただき新たな発見がありました。
参加者	今の農家の田んぼは点在してしまっていて、まとまった規模で大きな機械が入れるような場所がなく、田んぼを借りることが困難な状況です。
市長	それは近郊農業の抱える課題の一つで、代々相続したり、稲作の規模も違う、なおかつ国の制度上の問題もあります。
参加者	毎月第3火曜日に10軒の農家が集まり、市役所の玄関口で直売会を行っています。市報で宣伝してもらっているが、中々お客さんが集まりません。一昨年の10月に始めたときはとても賑やかでした。もう少しPRをしてください。 出店農家も増えればよいのですが。
市長	アグレッッシュふじみ野の状況はいかがでしょうか。
参加者	本日の出席者は、アグレッッシュふじみ野に出荷している人はいません。直売となると一つの作物だけでなく、ある程度の種

	<p>類を出さないと無理です。上福岡の支店がなくなり遠くなってしまいました。</p>
参加者	<p>市報の表紙とか大きな紙面で地元の野菜や直売会をPRしてください。</p>
市長	<p>現在の直売会の場所は冬は寒いので、庁舎の改修工事に併せて検討したいと思います。</p>
参加者	<p>福岡高校の跡地はどのように考えているのですか。</p>
市長	<p>福岡高校は3月で閉校になります。埼玉県には地元で使いたい旨伝えてあり了解を得ています。ただし、校庭と体育館を貸してもらうことはよいのですが、最終的に市が校舎も含めて管理するという課題があり、市から知恵を出すよう言われています。</p>
司会	<p>ほかに質問はありませんか。なければこれにてふれ合い座談会を終了したいと思います。本日は、皆さまご苦労様でした。</p>